



～ Society5.0の実現を目指して ～
コーポレートベンチャーキャピタルを設立し、5億円を出資
「地域共栄」「未来創成」をグローバルに広げる
50億円の“S5 (エスファイブ) ファンド”を組成

神姫バス株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：長尾真、証券コード：9083）は、2019年5月31日付けでコーポレートベンチャーキャピタルファンド「S5(エスファイブ)1号投資事業有限責任組合」（以下S5ファンド）を設立し、5億円を出資します。

S5ファンドの5つのSは、①Society5.0の実現を目指し、②神姫バス(Shinkibus)及び③サンブリッジグローバルベンチャーズ(Sunbridge Global Ventures)が、④スマートモビリティ(Smart Mobility)と⑤スマートコミュニティ(Smart Community)に関連するスタートアップに出資することを表しています。

当社は、「地域共栄」「未来創成」の企業理念の下、バス事業を中心に姫路及び神戸に根差したサービス事業を展開してきました。昨今の人口減少による地域経済の縮小化の流れの中、兵庫県内に留まることなく、この大きな変化を受け入れ、グローバルな視点で事業を成長させる必要があります。S5ファンドでは、国内外のスタートアップに事業資金を提供し、当社の経営資源を融合させ、イノベーションを創出します。

このファンドの運営は、S5パートナーズ有限責任事業組合（以下S5LLP）が行います。S5LLPの構成員の一人アレン・マイナー氏は、サンブリッジグループの創設者であり、株式会社サンブリッジグローバルベンチャーズの代表者ですが、過去200社以上のスタートアップに投資する等日米のスタートアップに対する投資育成活動を行ってきました。NPO法人生態会の理事長を務める等日本のベンチャーのエコシステムの確立には顕著な功績があり、最適なパートナーとしてお迎えしました。

*Society5.0：サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）。狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。（内閣府 科学技術政策より https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/index.html）



長尾真のコメント：

バスに乗る人が日々楽しく快適に暮らす。これこそが過去から未来へと“変わらず”持ち続けている強い思いです。そして、今“変えよう”としているのは、最新のテクノロジーをはじめ広く世界とつながることです。今回のCVCファンドを通じて、まずは、世界中で起きているイノベーションを神姫バスの事業フィールドで実現することを目指します。そしてスタートアップと産み出した新たな価値をグローバル市場に展開し、その社会課題を解決したいと考えています。



アレン・マイナー氏のコメント：

起業の世界では、ベンチャー企業の創出について、「種をまいて育てる」という表現をよく使います。今回、姫路のバス会社が起業の種まきをすると聞き、初めは驚きました。しかし、神姫バス社と話を重ねる中、地方のこれからの生き方を探るものだと分かりました。人間性や社会性を重視するファンドであり、地方と世界の先端技術をつなげるものとなります。ファンドの種である5億円を、10倍に育て、新たな社会を実現したいと思っています。今後、他の地域でも賛同者や支援者を募り、Society5.0の実現を目指していきます。

【お問合せ先】

神姫バス株式会社（SHINKI BUS CO.,LTD.）〒670-0913 兵庫県姫路市西駅前町1番地

電話番号：079-223-1150 メールアドレス：hamada-tamaki@shinkibus.co.jp 担当：事業戦略課 濱田・田村